投資事業評価調書 (新規)

如無点在	農林水産部農林水産局	記入責任者職氏名	課	長	青	野」	E	+ //2	3931
部課室名	農村環境課 	(担当者氏名)	(<u></u>	וועו	至紀)	内線	(3946)

山林主石	辰们垠児司	長们圾场		(担当者日	〔名)	(小川	至紀)		(3946)		
車	rh.1.88	事		業名	事	業区間	総事業	集	約7億円		
事業種目	中山間 総合整備		中山間地	域総合整備事業	į	香住地区	内用地補償費	i	0.1 億円		
所 在 地						事業採択 予定年度	着工予定年	E 隻	完成予定 年 度		
香住町御崎地内ほか						H 1 5	H 1 5		H 1 9		
事業の目的						事業内容					
中山間地域の特性を踏まえつつ、生産基盤の整備、都市との交流や生活環境のための基盤整備を総合的に推進することにより、地域の活性化を図る。 特に、本地区は、ほ場整備等の農業生産基盤の整備をはじめ、都市住民との交流のための用地整備と活性化施設及び安定した農業振興のための獣害防止柵の整備をし、活力ある地域づくりを推進していく。 事業主体:香住町					活	農業生産基盤(農道 L=2.6km、ほ場整備 A=9.4ha、農業用用排水路 L=2.6km、頭首工改修 5箇所) (国55% 県12% 町13% 地元20%)活性化施設(交流施設) 2棟 648㎡ (国55% 県4% 町21% 地元20%)獣害防止柵 L=2.2km (国55% 県6% 町19% 地元20%)交流施設基盤(用地整備) A=3,500㎡ (国55% 県4% 町41%)					
評価視点評価						平価結果の説明					
(1)必要性 木町け 古くから地域の豊かか白						白然理培に根:	ざした 農業	. 冶学	と・ 粗火た		

評価視点	評価結果の説明					
(1)必要性	本町は、古くから地域の豊かな自然環境に根ざした農業・漁業・観光を中心に発展してきた。しかし、近年、人口の都市部への流出とともに、高齢化・少子化により、地域の活力が低下している。このことから、町総合計画では、まちづくりの方向として「ふるさとへの愛情の育み」「地域に根ざした活力の創造」「人と自然の大切さ」をテーマに、施策の展開を図ることとしている。一方、鳥取豊岡宮津自動車道の整備や都市住民の農村志向など社会情勢の変化にも対応した施策の展開も求められている。このため、地域住民の参画と協働により、H13年度にとりまとめられた「農村振興基本計画」においては、地域が独自に有する自然や資源を活用し「地域の良さ」を都市住民に提供することや、快適で住み良い生活環境づくりなどを基本理念とし、そのための各種整備をこの事業を活用し実施するものである。本町の海岸地域と農業地域がそれぞれの役割を担い、連携しながら活力ある地域づくりを推進するためには、これらの整備は必要であり、支援する必要がある。					
(2)有効性・効率性	・海岸部については、現在香住海岸ルネッサンス計画が進められており、本町最大の集客エリアとして期待されている。このゾーンへの都市住民を農村地域に誘導することにより地域の活性化が期待できる。 ・投資効率 1.38 ・用地等地元の協力体制も整っている。					
(3)環境適合性	資源の有効利用と循環を図るため、活性化施設については極力木造利用とし、内装についても木質化に努める。また、獣害防止柵の設置により野生動物の山林への誘導や頭首工の改修については多様な魚類の生育環境の確保に配慮する。他の生産基盤についても、環境との調和に配慮した整備に努める。					
(4)優先性	この事業に対する地域住民の機運は非常に高く、参画と協働の推進のため地域住民で組織された「ふるさと香住塾」の活動を支援するためにも、早期の実施が必要であり、H15年度からの実施が必要である。					